

アクリート SMS HubSpot 連携 設定手引き



株式会社アクリート
2023/11/30
Version 3.3.0

INFORMATION NOTICE

本書の著作権は「株式会社アクリート(以下、当社)」に帰属します。

All copyrights of this document belong to Accrete Inc.

本書のいかなる部分においても、当社に事前の書面による許可なく、電子的、機械的を含むいかなる手段や形式によっても、その複製、改変、頒布、ならびにそれらに類似する行為を禁止します。

It is strictly prohibited to copy, alter and distribute and conduct any actions by electric mechanical and any other means related to the aforementioned without Accrete's written and advanced approval.

本書は御社と当社との間で締結した秘密保持契約において機密情報として規定される情報です。本仕様書の取扱いは秘密保持契約の規定に従ってください。

This document provides confidential information protected and governed by the Non-Disclosure Agreement signed between Accrete Inc. and your company.

本書の内容は、予告なく随時更新されます。

All information provided in this document is subject to change without notice and should not be construed as any commitment by Accrete Inc.

本書の内容については万全を期しておりますが、万一記載もれ等お気づきの点がございましたら、当社までご連絡下さい。

Accrete Inc. assumes no responsibility for any errors that may appear in this document.

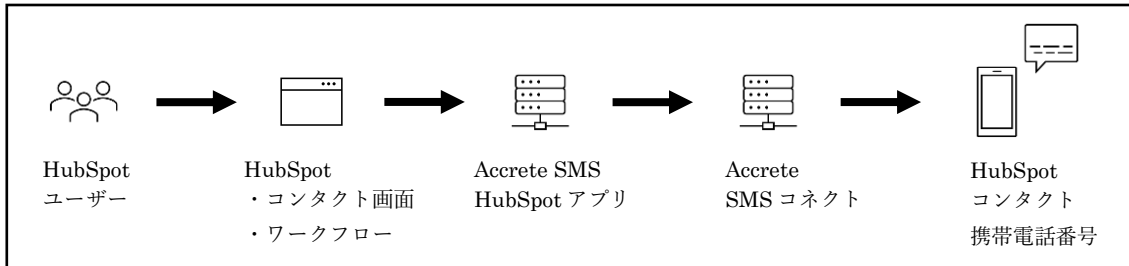
目次

アクリート SMS	1
HubSpot 連携 設定手引き	1
1 概要	4
2 インストール	5
2.1 Accrete SMS アプリの選択	5
2.2 Accrete SMS のインストール	6
2.3 SMS コネクト設定	7
2.4 SMS コネクトの再設定	10
3 コンタクト	11
3.1 SMS 送信	11
3.2 アクティビティに SMS 送信履歴を表示する	14
3.3 コンタクトの SMS タイムラインを表示する	15
コンタクト一覧画面	16
4 ワークフロー	18
4.1 ワークフローの作成	18
4.2 ワークフローの実行結果	27
5 改訂履歴	31

1 概要

HubSpot アプリマーケットプレイスで Accrete SMS アプリをインストールすることにより、HubSpot から SMS を送信することができます。本書では、アプリのインストール方法とアプリの利用方法を説明します。

図表 1: サービス概要図



※コンタクトの携帯電話番号は下記の優先順位で決まります。

1. コンタクト携帯電話番号プロパティ
2. コンタクト電話番号プロパティ

2 インストール

本章ではお客様の HubSpot アカウントに Accrete SMS コネクトアプリをインストールする手順を説明します。

2.1 Accrete SMS アプリの選択

・ Step1

HubSpot 画面の右上の Marketplace ボタンをクリックし、アプリマーケットプレイスをクリックします。



・ Step2

「Accrete」を検索し、「Accrete SMS」をクリックします。



・ Step3

「アプリをインストール」をクリックします。別ウィンドウが開きますので、続いて接続設定を行います。



2.2 Accrete SMS のインストール

・ Step1

1 つ前の操作で開いた別ウィンドウの最下部の「アプリを接続」をクリックします。画面下に確認領域が追加されますので、下へスクロールします。



・ Step2

画面下方に「アプリケーションの承認を確認」画面が表示されますので、「私はロボットではありません」にチェックを入れます。



・ Step3

下記画面が表示されたら、インストール完了です。続いて初期設定を行います。



2.3 SMS コネクト設定

インストール完了画面に表示される「初期設定」をクリックし、各項目を入力の上「追加」をクリックします。入力する内容は「図表 1: 設定項目の参照先」をご確認ください。



図表 1: 設定項目の参照先

設定項目	参照先
サービス名	管理画面にログイン後「各種設定」>「アカウント情報」>「契約者情報：SMS 配信サービス名」にてご確認ください。
アカウント ID	管理画面にログイン後「各種設定」>「アカウント情報」>「契約者情報：アカウント ID」にてご確認ください。
リクエスト ID	管理画面にログイン後「各種設定」>「アカウント情報」>「API 接続送信設定：リクエスト ID」にてご確認ください。
パスワード	アカウント開通のご連絡メールでご案内しております「API リクエストパスワード」をご参照ください。

「追加」をクリックすると、画面下部の「保存されているアカウント情報」セクションに入力した内容が表示されます。登録内容の確認ができたら初期設定は完了です。

※複数の SMS コネクトアカウントを使用する場合は、同手順で入力後「追加」をクリックしてください。

※デフォルトサービスはワークフロー機能で「SMS コネクトアカウント」が選択されていない場合の送信元として自動的に使用されます。また、送信画面で選択する SMS コネクトアカウントの初期値として自動的に選択されます。詳しくは「3.1 SMS 送信」「4. ワークフロー」をご参照ください。

The screenshot shows a web interface titled "保存されているアカウント情報" (Saved Account Information). At the top left is a "全て保存" (Save All) button. Below it are four input fields: "サービス名*" (Service Name), "アカウントID" (Account ID), "リクエストID" (Request ID), and "パスワード" (Password). The first three fields contain redacted text. Below the password field is a toggle switch labeled "デフォルトサービスに設定" (Set as Default Service), which is currently turned on. In the bottom right corner, there is a "削除" (Delete) button with a trash icon.

「保存されているアカウント情報」セクションに表示されている登録情報を変更したい場合、入力フォーム上で変更したい項目を直接変更後に「全て保存」をクリックすると、すべての情報が更新されます。

※複数のアカウント情報が登録されている場合は、必ず 1 つをデフォルトサービスに設定する必要があります。「デフォルトサービスに設定」ボタンをオンにした後で「全て保存」をクリックしてください。（アカウント情報が 1 つの場合は、自動的にそのアカウントがデフォルトサービスに設定されます。）デフォルトサービスを変更することも可能です。

登録済の情報を削除したい場合は「削除」をクリックしてください。

<ご注意> HubSpot アカウントと SMS コネクトとの関連付け

複数の HubSpot アカウントをお持ちの場合、各 HubSpot アカウントに独自の SMS コネクトアカウントを設定してください。複数の HubSpot アカウントで一つの SMS コネクトアカウントを共有することはできません。

<ご注意> SMS コネクトの API アクセス元グローバル IP アドレス

SMS コネクトの申込において API を利用しないとご指定している場合、または、API アクセス元グローバル IP アドレスをご指定している場合、HubSpot との連携を許可するため IP を追加する必要があります。ご利用開始前に、弊社へお問い合わせください。

<ご注意> 自動タイムアウト

設定画面が表示されてから 60 分以内に「保存」ボタンをクリックしてください。60 分が経過した場合、画面を閉じ、「2.4 SMS コネクトの再設定」の手順に従って設定を行ってください。

2.4 SMS コネクトの再設定

上述の SMS コネクト接続情報設定画面はインストール直後にのみ表示されます。設定内容を修正するためには、HubSpot コネクト画面で任意のコンタクトを選択し、画面右下の「Accrete 送信ツール」の「設定」をクリックして設定画面を表示し、SMS コネクトの接続情報を再入力します。



<ご注意> 自動タイムアウト

設定画面が表示されてから 60 分以内に「保存」ボタンをクリックしてください。60 分が経過した場合、画面を閉じ、画面右下の「Accrete 送信ツール」の「設定」をクリックして設定画面を表示してください。

3 コンタクト

コンタクト画面から SMS を送信し、過去の送信履歴を確認することができます。
また SMS コネクトの双方向オプションが有効である場合、受信を確認することができます。

<ご注意> HubSpot の電話番号入力フォームの番号書式

HubSpot では携帯電話番号プロパティおよび電話番号プロパティの入力時において「番号の書式を適用」を使用する場合、「+81」の後に、最初の「0」を除いた「70」、「80」、「90」で始まる携帯電話番号を登録してください。

The image contains two screenshots of the HubSpot phone number input form. The left screenshot shows the number '09012345678' entered in the '電話番号' field. Below the input field, there is a red box around the button labeled '番号の書式を適用'. Below that are buttons for '完了' and 'キャンセル'. The right screenshot shows the number '+81 901 23 45678' entered in the '電話番号' field, with a dropdown menu showing a flag and the text '+81 901 23 45678'. To the right of the input field is a field for '内線番号'. Below the input field, there is a red box around the button labeled '番号の書式を削除'. Below that are buttons for '完了' and 'キャンセル'.

3.1 SMS 送信

コンタクトの携帯電話番号プロパティ（設定されていない場合は電話番号プロパティ）に対して SMS を送信することができます。

下記の携帯電話番号形式をサポートします。

0 から始まる携帯電話番号（070～、080～、090～）
 ※ハイフンあり・なしいずれも指定可
 国番号を指定しての携帯電話番号（+8170～、+8180～、+8190～）

・ Step1

コンタクト画面を表示し、右側のスクロールバーで画面最下部まで移動します。

コンタクト画面の右下の「Accrete 送信ツール」を開き、「SMS を送信する」 ボタンをクリックします。



・ Step2

SMS コネクトアカウント、宛先電話番号、SMS 本文を記入し、必要に応じて文字数制限と短縮 URL をチェックします。編集が終了したら「送信内容確認」ボタンをクリックします。



SMS コネクトアカウントは、設定画面で「デフォルトサービスに設定」がオンになっているアカウントが表示されます。他のアカウントから送信したい場合は、プルダウンリストから希望のアカウントを選択してください。

SMS 本文には 70 文字以内で入力してください。半角（半角カナ含まない）のみの場合は 160 文字（KDDI 向けは 140 文字）まで入力できます。KDDI 端末の場合は全角 50 文字/半角 100 文字を超えると、分割される可能性があります。

※ 66 文字ごとに 1 通分として課金されます。

※ 本文全体が 70 文字以下の場合、1 通分として課金されます。

71 文字以上の本文を送信する場合、SMS 本文の右横のスイッチをクリックし、「70 字以内で送る」を「71 字以上で送る」に切り替えてください。

※ 66 文字ごとに 1 通分として課金されます。

※ 本文全体が 70 文字以下の場合、1 通分として課金されます。

短縮 URL の右横のスイッチをクリックすると SMS 本文内の URL が自動的に短縮されます。URL は `https://ux0.jp/*****`（* は英数字）の形式に短縮されます。

・ Step3

内容を確認し、「送信」ボタンをクリックすると、送信完了が表示されます。

SMS送信確認画面 送信内容を確認してください

SMS送信

SMSコネクトアカウント: [Redacted]

宛先電話番号: [Redacted]

SMS本文: テスト送信

URL短縮: 短縮しない

もどる 送信



<ご注意> SMS コネクト設定

HubSpot と連携している SMS コネクトアカウントの設定内容（SMS 配信リクエスト受付時間帯指定、同一携帯電話番号への SMS 送信制限）は HubSpot アカウントからの送信においても適用されます。

ただし、短縮 URL 設定 [当社ドメインの場合] の設定にかかわらず、「https」プロトコルが適用されます。

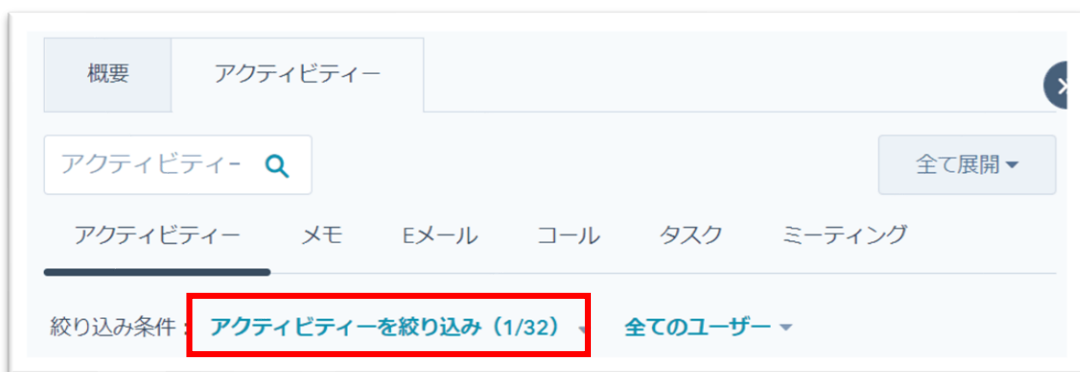
<ご注意> 自動タイムアウト

SMS 送信画面が表示されてから 60 分以内に「送信内容確認」ボタンおよび「送信」ボタンをクリックしてください。60 分が経過した場合、画面を閉じ、画面右下の「Accrete 送信ツール」の「SMS を送信する」をクリックして SMS 送信画面を表示してください。

3.2 アクティビティに SMS 送信履歴を表示する

・ Step1

コンタクト画面でアクティビティ一覧に SMS 送信履歴を表示する設定をするために、任意のコンタクト画面を開きます。画面中央上部の「アクティビティを絞り込み」をクリックします。



・ Step2

「Accrete SMS」にチェックを入れます。



・ Step3

下記のようにアクティビティの中に SMS 送信内容が表示されるようになります。



3.3 コントクトの SMS タイムラインを表示する

画面右側のスクロールバーで画面最下部まで移動します。

コンタクト画面の右下の「Accrete 送信ツール」を開き、「アクション」をクリックし、「タイムライン」をクリックします。



3.4 コンタクト一覧画面

「2.3 SMS コネクト設定」が完了すると下記のカスタムプロパティが追加されます。

図表 2: カスタムプロパティ

カスタムプロパティ	説明
SMS 送信結果	最新の SMS を送信した結果
SMS 送信日時	最新の SMS を送信した日時
SMS 受信日時	最新の SMS を受信した日時

これらのカスタムプロパティを利用することによってコンタクト一覧画面で SMS 送受信の状況を確認し、ソートまたはフィルターすることが可能です。

・ Step1

コンタクト一覧画面の表の「アクション」ドロップダウンから「列を編集」を選択します。



・ Step2

「表示するカラムを選択」画面が開きますので、「プロパティを検索」ウィンドウに「SMS」と入力します。

「コンタクト情報」の中から使用したいカスタムプロパティをチェックすると画面右側「選択した列」に項目が追加されるので、表示順を指定し「適用」をクリックします。



<ご注意> 受信とコンタクトの関連

SMS コネクトが SMS を受信する時点ではコンタクトは不明であるため、過去の SMS 送信履歴の中から携帯電話番号に該当するコンタクトに受信内容を表示します。SMS を送信したことが無いコンタクトに受信内容は表示されません。

同じ携帯電話番号で複数のコンタクトへ SMS を送信したことがある場合、下記の注意とともに各コンタクトに受信内容を表示します。

(注意：同じ携帯電話番号のコンタクトが複数存在しており、このコンタクトからの SMS 受信とは限りません。)

4 ワークフロー

HubSpot のワークフローのアクションとして SMS 送信を組み込むことができます。本章では、参考例として、コンタクト新規作成時に、携帯電話番号プロパティが「070」「080」「090」で始まる場合に SMS 送信を行うワークフローの作成方法を説明します。ワークフローの作成方法の詳細は HubSpot の説明書を参照ください。

コンタクトの電話番号プロパティへ SMS 送信する場合、下記の説明において「携帯電話番号」を「電話番号」に置き換えてください。

4.1 ワークフローの作成

・ Step1

画面上部で「ワークフロー」または「自動化」を選択し、「ワークフロー」を選択します。



・ Step2

画面右上の「ワークフローを作成」を選択し、「ゼロから作成」を選択します。



・ Step3

画面左側の「コンタクトベース」を選択します。画面中央で「空白のワークフロー」を選択し、「次へ」をクリックします。



・ Step4

「トリガーを設定」をクリックします。



・ Step5

「フィルター条件への適合時」をクリックします。

登録トリガー キャンセル

このワークフローをトリガーする方法を選択：

- イベントの発生時**
 例：ウェブサイト訪問者が貴社のウェブサイトのお問い合わせページのフォームに入力したとき
- フィルター条件への適合時**
 例：市区町村が大阪、かつ欄書にマーケティングが含まれるコンタクトを登録

詳細オプション：

- Webhookから**
 例：コンタクトが新規作成された後にカスタムアプリからWebhookを受信したら、ワークフローを実行します。
 要件：このオプションを使用するには、カスタムコーディングとAPI連携に関する知識が必要です

・ Step6

「フィルターを追加」をクリックします。

登録トリガー キャンセル 保存

フィルター条件を満たす場合にトリガー [トリガーのタイプを変更](#)

トリガー 再登録

コンタクトはいつでも手動で登録できます。

次の場合にワークフローをトリガーする：

▲ コンタクトをテスト フィルターを編集

このリストにはフィルターがありません

+ フィルターを追加

・ Step7

「コンタクトプロパティ」を選択します。

・ Step8

入力欄に「携帯電話番号」と入力し、「携帯電話番号」をクリックします。

・ Step9

ワークフローの対象条件とする携帯電話番号を指定するため、「次のいずれかで始まる」を選択し、入力欄に「070」「080」「090」と入力します。入力毎に ENTER キーを押下してください。



・ Step10

「保存」をクリックします。



・ Step11

「+」をクリックします。



・ Step12

入力欄に「Accrete」と入力し、「Accrete SMS」を選択します。



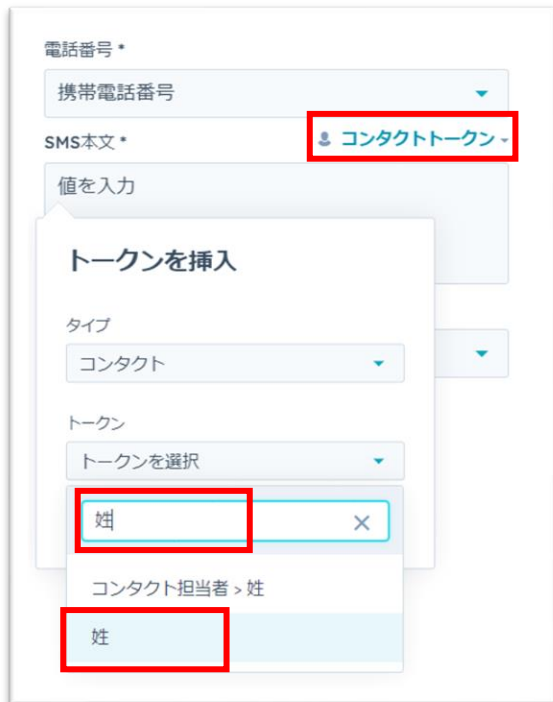
・ Step13

「電話番号」欄の携帯電話番号を選択します。



・ Step14

「コンタクトトークン」をクリックし、「姓」を選択します。



・ Step15

SMS 送信本文を入力します。

SMS 本文の文字数制限は、コンタクトからの SMS 送信時と同様です。詳しくは「3.1 SMS 送信」を参照してください。

電話番号*

携帯電話番号

SMS本文* 🔗 コンタクトトークン

👤 姓様 ご登録ありがとうございます。
https://www.accrete-inc.com/|

短縮 URL(選択しない場合は短縮されません)

値を選択

SMSコネクアカウント (選択しない場合はデフォルト設定のアカウントから送信されます)

値を選択

・ Step16

利用する SMS コネクアカウントを選択します。

”〈サービス名〉:〈SMS コネクアカウント〉”の形式で表示されるリストの中から、送信元として使用したいアカウントを選択します。何も選択しない場合、「デフォルトサービスに設定」がオンになっているアカウントが送信元として使用されます。

SMSコネクアカウント (選択しない場合はデフォルト設定のアカウントから送信されます)

値を選択

検索 🔍

サービス1 : ██████████

サービス2 : ██████████

サービス3 : ██████████

・ Step17

必要に応じて短縮 URL の設定を行います。

「短縮 URL(選択しない場合は短縮されません)」欄をクリックし、「SMS 本文内の URL を短縮する」を選択すると、SMS 送信時に SMS 本文中に含まれる URL が、短縮された URL に自動的に変換されて送信されます。

URL は `https://ux0.jp/*****` (* は英数字) の形式に短縮されます。

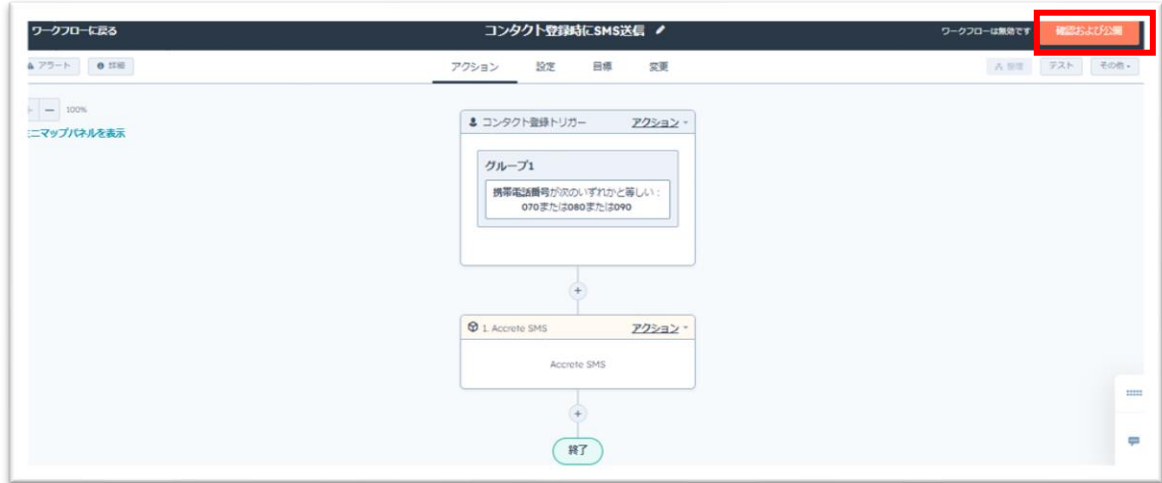
何も選択していない場合(「値を選択」と表示されている場合)、URL は短縮されません。

・ Step18

作成が完了したら「保存」をクリックします。

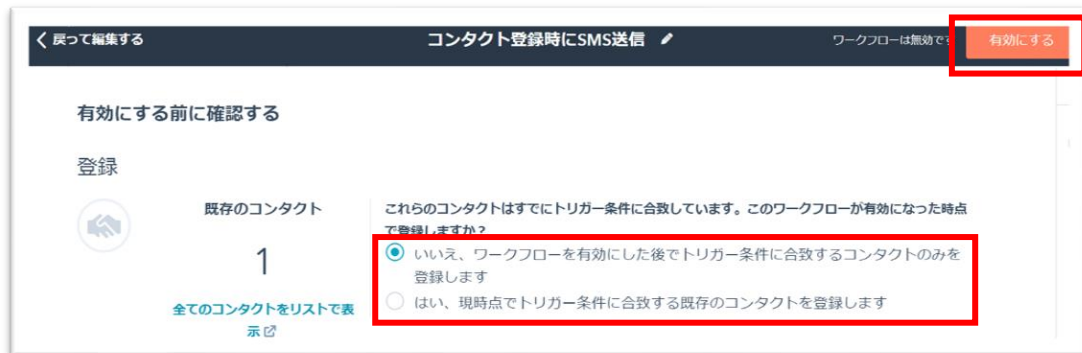
・ Step19

「確認および公開」をクリックします。



・ Step20

「これらのコンタクトはすでにトリガー条件に合致しています。このワークフローが有効になった時点で登録しますか？」の質問に対して「いいえ」または「はい」のチェックをします。画面右上の「有効にする」ボタンをクリックします。



4.2 ワークフローの実行結果

その他の「詳細を表示」をクリックし、ワークフローの詳細画面のアクションログタブでSMSの送信結果またはエラー原因を確認することができます。



送信成功の場合、下記のような項目が表示されます。サーバー応答のログ詳細にて、選択した SMS コネクトアカウントを確認することができます。

パフォーマンス **アクションログ** 登録履歴

日付範囲: YYYY/MM/DD から YYYY/MM/DD 変更履歴: 全ての変更履歴 変更履歴のアクション: 全てのアクション

アクションタイプ: 全てのアクションタイプ イベント: 全てのイベント

CONTACT	ACTION	EVENT
マーケティング対象外のCONTACT	--	完了したワークフロー ● 正常に完了
マーケティング対象外のCONTACT	(削除済み) . Accrete SMS Accrete SMS	正常に実行されました ● 正常に完了
マーケティング対象外のCONTACT	--	登録条件を満たしました ● 正常に完了

イベント詳細

CONTACT
マーケティング対象外のCONTACT

イベント時点のワークフロー変更履歴
更新者:

アクション
(削除済み) . Accrete SMS
Accrete SMS

イベント
正常に実行されました
● 正常に完了

時間

サーバー応答
{"success": "OK", "resultCode": null, "apiMessage": null, "errorMessage": null, "accreteAccountId": "選択した SMS コネクトアカウント"}
● ステータスコード : 200

```
{"success":"OK","resultCode":null,"apiMessage":null,"errorMessage":null,"accreteAccountId":"選択した SMS コネクトアカウント"}
```


送信失敗の場合、下記のような項目が表示されます。



```
{
  "success": "NO",
  "resultCode": "2006",
  "apiMessage": "telno is invalid",
  "errorMessage": "配信先携帯電話番号が所定のフォーマットに適合しません。",
  "accreteAccountId": "選択したSMSコネクトアカウント"
}
```

以上



1 5 改訂履歴

更新日	バージョン	参照項目
2022/03/08	1.0.0	新規作成。
2022/04/27	1.0.1	2.1. Marketplace からのインストール方法を追記。 3. 携帯電話番号の形式を追記。 4.2. ワークフローの詳細画面での SMS 送信結果確認方法を追記。
2022/06/03	1.0.2	2.3. SMS コネクトアカウントとの関連付けに関する注意事項を追記。 3.1. SMS コネクトアカウントの設定適用に関する注意事項を追記。
2022/12/01	2.0.0	2.5 カスタムプロパティを追記。 3. 受信に関する説明を追記。 3.4 コンタクト一覧画面を追記。 4. ワークフローにおける携帯電話番号プロパティの説明を追記。 4.2 ワークフローにおける SMS 送信エラーの確認方法を追記。
2023/06/29	2.1.0	2.3 設定画面の自動タイムアウトを追記。 2.4 設定画面の自動タイムアウトを追記。 3.1 SMS 送信画面の自動タイムアウトを追記。 3.2 タイムライン画面の SMS 送信画面へのリンクを削除。 3.3 アクティビティ画面のタイムラインリンクを削除。
2023/10/24	2.2.0	4.1 ワークフローの短縮 URL 機能に関する説明を追記。SMS 本文の文字数制限に関する注意事項を追記。
2023/11/30	3.3.0	送信元として複数の SMS コネクトアカウントを使用できる機能を追加し、関連する以下の手順の記載を修正。 2.3 SMS コネクト設定 3.1 SMS 送信 3.2 アクティビティに SMS 送信履歴を表示する

4.1 ワークフローの作成